

北急沿線でワクワクが広がる

No.18
2024.冬号



TAKE FREE

[キタイク]

KitaiQ

箕面萱野 / 箕面船場阪大前

千里中央 / 桃山台 / 緑地公園 / 江坂



TOPICS



~1970 大阪万博に想いをのせて~「北急タイムトリッププロジェクト」第2弾

70年代へタイムトリップ

P.06 | フォトコンテスト&クイズキャンペーン

P.07 | 見どころたっぷりの2025年大阪・関西万博 P.08 | 最新の北急インフォメーション

～1970 大阪万博に想いをのせて～「北急タイムトリッププロジェクト」第2弾

70年代へタイムトリップ

2025年大阪・関西万博の開催が目前に迫る今、1970年大阪万博が再注目されている。

大阪万博を機に開業した北急に乗って、時代を遡るタイムトリップに出かけよう。

展示や映像で大阪万博を学ぶ

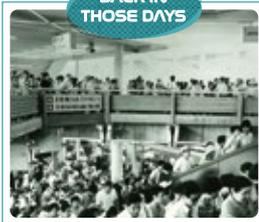
時代を彩った万博の思い出が 1つのパビリオンに集合

1970年大阪万博にて出展されていたパビリオン「鉄鋼館」を利用した記念館。館内には当時の展示物や記録、映像が集結している。大阪万博当時の太陽の塔頂部に設置されていた初代「黄金の顔」やスペースシアターのダイナミックな音と光の演出、大阪万博で普及したモノを学べる展示など、当時の驚きと感動を体感してみてください。



大阪万博を彩ったホステスのユニフォームはレトロ可愛いデザインで心がくすぐられる。2025年大阪・関西万博スタッフの制服と比べてみるのも面白い。

BACK IN
THOSE DAYS



ピーク時には大阪の中心から会場へ1日27万人の乗客を運んだ北大阪急行。来場者数が最多の日は深夜1時20分まで最終列車を延長。



吹田市 EXPO'70パビリオン えきすほなじゅうばりおん

吹田市千里万博公園 ☎06-6877-7387(万博記念公園コールセンター)
①10:00～17:00(最終入館16:30)

②500円(中学生以下は無料)※別途自然文化園・日本庭園共通入園料
(大人260円、小中学生80円)が必要 ㊟水曜(万博記念公園に準ずる)
㊿千里中央駅から大阪モノレールに乗り換え、公園東口駅から徒歩12分

岡本太郎作品は北急沿線にも



大きな目で地域の人を見つめる 万博の街の貴重な財産

太陽の塔を制作した岡本太郎氏の作品は江坂でも見ることができる。ダスキン本社ビル2Fの公開空地内にある「みつめあう愛」と向かいの豊津公園にある「リオちゃん」。ダスキンが1983年にレストランを開店する際に作られた看板が現在の「リオちゃん」で、レストラン閉店後に現在の場所に移設された。1990年には本社ビルの竣工に合わせ「みつめあう愛」が誕生し、除幕式には岡本太郎氏が参加した。吹田の宝として地域に愛されている。

吹田市

みつめあう愛/リオちゃん

みつめあうあい/りおちゃん

吹田市豊津町1-33(みつめあう愛)
吹田市豊津町7(リオちゃん)
☎0120-100100(みつめあう愛・株式会社ダスキン)、06-6338-5500(リオちゃん・吹田市立博物館) ①みつめあう愛は5:00～23:00、リオちゃんは見学自由
㊿江坂駅5番出口から徒歩2分



BACK IN
THOSE DAYS

当時の北急は桃山台駅を越えると仮設の千里中央駅、万国博中央口駅へと続き、太陽の塔がある万博会場の中央口に直結していた。

EXPOCITYで大阪万博の面影を発見



昭和のナポリタン 950円

万博プレート
1,980円



万国バケットフルサイズ
明太子〜日本〜(左)
ガーリック〜フランス〜(右)
各600円



万博グッズを眺めながら 当時の最新グルメを味わう

大阪万博のバビリオンで提供されていたメニューやその時代に流行した洋食が食べられるレストラン。当時大阪万博を訪れた人たちは、ハンバーガーやボルシチ、フランパンなど初めて食べる外国の料理に魅了されたという。マニアから譲り受けた貴重な万博グッズに囲まれて、当時のワクワク感を想像しながら料理を楽しみたい。

吹田市 万博食堂 ばんぱくしょくどう

吹田市千里万博公園2-1 ららばーとEXPOCITYエキスポキッチン1F
☎06-4860-6399
🕒11:00〜21:00(土日祝は〜22:00)
📍EXPOCITYに準ずる
🚶千里中央駅から大阪モノレールに乗り換え、万博記念公園駅から徒歩2分

面影はこんなところにも!

📍 フードコート



3階のフードコートの入り口で大阪万博を振り返る写真を発見! 韓国料理やハワイアングルメなど大阪万博に出展した国の食事のほか、万博で有名になったとされる讃岐うどんなど大阪万博を感じるグルメを楽しめる。

📍 お手洗い



万博食堂の隣にあるお手洗いには、大阪万博で働いていた外国人や当時は最新とされていた技術を用いた建築物の写真が壁一面に貼られている。

ファストフードの始まりは大阪万博だった



創業時の写真

箕面から始まった 日本のミスタードーナツ

日本初上陸の第1号店として、1971年に箕面パイロットショップをオープン。現在の箕面ショップでは、その時に売られていた懐かしいドーナツを限定販売している。



※ミスタードーナツ箕面ショップ限定販売
※時間帯により販売していない場合があります



現在の箕面ショップ ミスタードーナツ 箕面ショップ

吹田市箕面6-1-30 ☎072-720-7101
🕒9:00〜20:00 📅無休
🚶箕面萱野駅から阪急バスに乗り換え、
阪急箕面駅下車から徒歩5分

箕面にある KFC



箕面市

ケンタッキーフライドチキン 箕面店

けんたつきーふらいどちきん みのおてん
吹田市箕面1-7-36 ☎072-720-2700
🕒10:00〜21:00 ※状況により変動あり
📅無休 🚶箕面萱野駅から阪急バスに乗り換え、
阪急牧落駅下車から徒歩9分



大阪万博のアメリカ館で
出店したケンタッキーフ
ライドチキン。日本人にとっ
て初めて食べるオリジナル
チキンは衝撃のおいしさ
で、1日に最高280万円
の売上を記録した。実は、
面店オーナーの筒井氏は、
アメリカ館のKFCで働い
ていたそう。



写真提供 日本KFC

大人気のアメリカ館に出店

ヘレ肉を使ったカツサンドは昔から変わらない人気ぶり

極上のカツサンドを求め行列ができる駅近の喫茶店。ガツンとした見た目のカツサンドは、ヘレ肉を使っているためべろっと食べられる。混雑時はテイクアウト(野菜ナシ)もおすすめ。オープン当初から働いている人もいて、50年来の手際の良さも人気の理由。



もともとはハンバーグなど洋食をメインに提供していたが、カツサンドの人気ぶりからサンドウィッチ中心のメニューへと変化した。



カツサンド(野菜入※店内のみ) 730円
ミックスジュース 500円



豊中市

ニューアストリア にゅーあすとリア

△豊中市新千里東町1-3-8
せんちゅうパルB1 ☎06-6831-2537
⑧8:00~16:00(L015:30)
Ⓜ木曜、第4水曜
⌚千里中央駅から徒歩すぐ



ブレンドコーヒー 450円
※サンドウィッチと
飲み物のセットで250円引き

BACK IN
THOSE DAYS



仮駅として別の場所にあった千里中央駅が今の場所に移ってから、お客さんも売り上げも2倍になり、モーニングスポットとして賑わってきた。



昭和の文化が詰まった銭湯でのんびり過ごす

昭和初期から続く「七福温泉」には、開店当時から使われているマッサージ器具やドライヤーなど今ではなかなか見られないレアなアイテムがある。ライオン頭の湯口やタイルの淡い絵、鏡に描かれた理容店の広告などちょっとしたあしらいがレトロで可愛い。



地域交流の場として賑わっており、牛乳を飲みながら脱衣所で談笑するどこか懐かしい光景が広がっている。

BACK IN
THOSE DAYS

現在番頭を務める2代目の礼子さんは、大阪万博の開催当時から番台に立っている。その頃のお客さんは関西大学や大阪大学の学生が多かったそう。



吹田市

七福温泉

しちふくおんせん

△吹田市泉町4-36-7
☎06-6385-2907 ⑧15:00~23:00
Ⓜ水曜 ④440円(子どもは60~150円)
⌚江坂駅1番出口から徒歩16分

70歳キタキュウストーリー

1970

2.24

運輸営業開始

(万国博中央口~あびこ間相互直通運転開始)



1970年大阪万博の開幕に先立ち、北急と大阪市交通局御堂筋線の開通式を開催。その後、13時より運輸営業が開始された。

3.15

1970年大阪万博 開幕



3月14日開会式の翌日より会期がスタート。諸外国からの訪問者を案内する車内の英語アナウンスは、車掌による肉声であった。

9.14

千里中央~あびこ間 運輸営業開始



会期中、北急は4,148万1,175人の人員を輸送。閉幕後は会場線の営業を廃止し、千里中央~江坂間に切り替えて運輸営業を開始。

1975

3.30

緑地公園駅 開設



豊中市からの要請に応え、多くの人で賑わう服部緑地への最寄駅を新設。周辺の発展にも大きく貢献した。



おすすめ食材の提案や、夜ご飯の献立の相談など、お客さんとの会話を大切にしており、古き良き商店の温かさがあふれている。

日本初のニュータウンの賑わいを偲ばせるマーケット

1968年の開店時には20店舗以上が入っていたが、今では数店舗に減少。そんな中マーケットを活気づけようとおしゃれなカレー店「B.B.CURRY」やワイン店「acid」が新規出店をしたり、毎月イベントも開催。昔からの常連客に加え新しい客層も増えている。



マーケット入口

KitaiQ
冬号をみた!で

対象店舗にて
割引

~3/20
まで

※対象店舗:フルーツ千里、
B.B.CURRY、acid(割引詳細
は各店舗にてご確認ください)

BACK IN
THOSE DAYS

竹見台は日本初のニュータウンのエリアの一つで、大阪万博で働く外国人の宿舎も作られ、マーケットは当時から数多くの食卓を支えてきた。



吹田市

竹見台マーケット

たけみだいまーけっと

吹田市竹見台3-6-6

☎06-6871-3709

🕒10:00~19:00(店舗によって異なる)

🗓️日曜、祝日、不定休(店舗によって異なる) 白鳥山駅南出口から徒歩7分

箕面山へ続く街道沿いに昭和レトロな老舗喫茶を発見

アーチ窓とレンガ造りがレトロな「モンキーヒル」は、大阪万博の後に自家用車を持つ家庭が増えたことから、ドライブインとして始まった。お店では、オムライスやプリンアラモードなど開店当時から変わらないメニューを提供している。落ち着いた店内で優雅なコーヒータイムを。



プリンアラモード 950円
ヨーヒーゼリー 650円

プリンが脇役かと思うほど、アイス、フルーツ、生クリームといったトッピングが盛りだくさん。



箕面市

モンキーヒル もんきーひる

吹田市箕面6-5-19 ☎072-722-2105

🕒9:00~21:00(L020:00)

🗓️火曜(最終週は火曜、水曜)

🗎箕面萱野駅から阪急バスに乗り換え、阪急箕面駅で下車から徒歩7分



BACK IN
THOSE DAYS

オープン当初はシンプルな店舗だったが翌年に大型喫茶店が増え、差別化を図るため印象的なレンガ造りに改装した。

70歳キタキュウトレイン

1970

2.24

2000形・7000形・旧8000形 営業開始



1970年大阪万博会期中の混雑を見込み、予備車を含め100両を用意。自社保有を前提に、2000形44両はオリジナル仕様であった。閉幕後は余剰となった車両を契約通り大阪市交通局へ譲渡。7000形・旧8000形は交通局30形の同型車であった。

当時の
車内吊りポスター



～1970 大阪万博に想いをのせて～「北急タイムトリッププロジェクト」第2弾

詳しくは
こちらから!

北急の開業55周年を記念して フォトコンテスト&クイズキャンペーンを開催!



いいぞ! 北急 魅力発見フォトコンテスト



北急の魅力発見フォトコンテストを開催します。ハッシュタグ「#いいぞ北急フォトコン」をつけて新規投稿、または郵送してください。入賞者の方には賞品を用意しています!

※過去の投稿を編集し、ハッシュタグをつけた場合、応募を受け付けられない可能性があります。

募集期間

2024年12月20日(金)～
2025年2月10日(月)

●最優秀賞(1名)

- ・北急オリジナルグッズ詰め合わせ
- ・千里阪急ホテル カフェ&バイキング「シャガール」平日限定ペアご招待券(1組2名様)



●優秀賞(1名)

- ・北急オリジナルグッズ詰め合わせ

●特別賞(1名)

- ・千里阪急ホテル カフェ&バイキング「シャガール」平日限定ペアご招待券(1組2名様)



※カフェ&バイキング「シャガール」の招待券ではランチバイキングまたはディナーバイキングをお召しあがりいただけます。

※有効期限:2025年7月31日(木)まで[GW期間は除外]

※応募方法や条件、注意点などは北急Instagram、プレスリリースをご確認ください。



北急のナゾを解け! クイズキャンペーン



北鳩家族や発車メロディーについてなど、北急にまつわるクイズをご用意。全問正解者の中から抽選で10名の方に北急オリジナルグッズをプレゼントします。クイズに答えて北急マスターを目指そう!

募集期間

2024年12月20日(金)～
2025年2月10日(月)

[クイズ例]

Q1. 北急キャラクター「北鳩家族」がハトなのはどうして?

- ①ハトがかわいいから
- ②白いハトは縁起が良さそうだから
- ③社章はハトをイメージしているから

そのほかのクイズは
Instagramを
チェック!



●賞品(10名)

- ・北急オリジナルグッズ



※応募方法や条件、注意点などは北急Instagram、プレスリリースをご確認ください。

千里阪急ホテル 西館1階 カフェ&バイキング「シャガール」

2025年2月28日(金)までの期間限定で冬のグルメフェア「HOT(ほっと)温まる! 湯けむりグルメ」を開催中。定番のピーフソテーやお餅といただく「鱈のしゃぶしゃぶ」など、ぼかぼか料理をご用意。



※季節により内容が異なります。

[料金プラン]

	ランチ	ディナー
平日	大人3,300円、小学生2,000円、幼児1,100円	大人3,900円、小学生2,300円、幼児1,200円
土日祝	大人3,800円、小学生2,200円、幼児1,200円	大人4,400円、小学生2,800円、幼児1,200円

住所: 豊中市新千里東町2-1 千里阪急ホテル西館1階
電話: 06-6871-8441
時間: ランチは11:30～15:00(90分制)、ディナーは17:00～21:00(90分制)
定休日: 月曜、火曜(祝日・12/23・24・30・31は営業)※1月以降の定休日は店舗へお問い合わせください。
臨時休業日: 12/26
アクセス: 千里中央駅南出口から徒歩5分

2025年大阪・関西万博を盛り上げる新たな大阪土産

関西のお菓子屋が生み出す新感覚ようかん 万博に向けて広がる「ええ予感」

箕面に店舗を持つ和菓子屋「高山堂」を中心に、ほかの和菓子屋や洋菓子屋、高校や大学のメンバーによって結成された「大阪ええYOKAN」プロジェクト。その第1弾商品はカラフルなカラーが目を引くキューブ型ようかんで、大阪の魅力を万博内のパビリオンに見立てて表現している。万博への「ええ予感」を生み出すお土産をお見逃しなく。

詳しくは
こちらから!



開催が目前に迫る 見どころたっぷりの大阪・関西万博

1970年に日本、そしてアジアで最初に開催された大阪万博。

2005年に愛知県で開催された愛・地球博に続き、20年ぶりに日本で開催されるのが2025年大阪・関西万博だ。

「興味はあるけど、どんな体験ができるのかよく知らない…」という人のためにその見どころをご紹介します!

世代や国といった枠を超え

誰もが「想像以上!」と楽しめる万博に

「いのち」をテーマに掲げ、世界が一つの「場」に集う機会となる2025年日本国際博覧会(略称「大阪・関西万博」)。世界の多様な価値観が交流しあい、新たな繋がりや創造を促進し、世界的な危機を乗り越え、一人ひとりのいのちを守り、いのちの在り方、生き方を見つめ直すことで、未来への希望を世界に示す万博となることを目指している。



提供:2025年日本国際博覧会協会



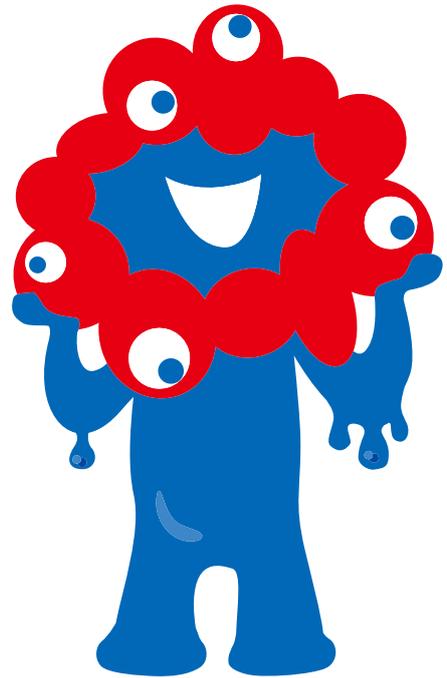
提供:2025年日本国際博覧会協会、大林組、伸和

期間 2025年4月13日(日)~10月13日(月)

時間 9:00~22:00

場所 大阪 夢洲(ゆめしま)

テーマ いのち輝く未来社会のデザイン



公式キャラクター ミャクミャク

提供:2025年日本国際博覧会協会

知っておきたい! 大阪・関西万博の見どころ

大屋根リング



提供:2025年日本国際博覧会協会

会場のシンボルとなる世界最大級の木造建築物。リングの屋上からは会場全体を見渡すことができ、外に目を向ければ瀬戸内海の豊かな自然や夕陽を浴びた光景が広がっている。

国内パビリオン

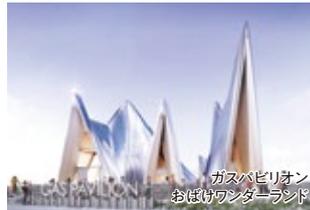


大阪ヘルスケアパビリオン

提供:(公社)大阪パビリオン

「大阪ヘルスケアパビリオン」では、「REBORN」をテーマに「いのち」や「健康」の観点から、子どもから大人までが楽しみながら、未来の大阪の可能性を感じられる展示体験を提供することができる。

民間パビリオン



ガスパビリオン
おばけワンダーランド

提供:一般社団法人 日本ガス協会

「ガスパビリオン おばけワンダーランド」では「化ける、未来!」をコンセプトとし、カーボンニュートラル社会の実現に向けた未来の技術などを発信。「おばけ」たちと一緒に、未来に向けて「化ける」ドキドキ・ワクワクな体験を楽しめる。

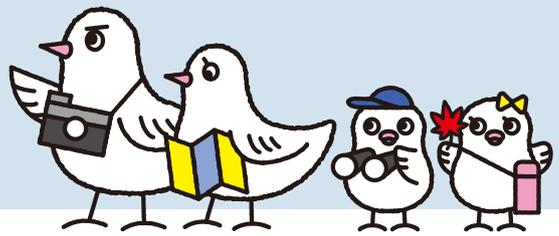
EXPOアリーナ「Matsuri」



提供:2025年日本国際博覧会協会

最大16,000人を収容できる大型ライブイベント施設では、大型ライブイベントや映像上映、祭り等の野外催事など、さまざまなイベントを予定している。

イベント情報や北急からのお知らせなど、イチオン情報をお届けします!



新駅の沿線情報を発信する meet in MINOH!



新たに北急沿線となった『箕面』の“ワクワク”するスポットを紹介するコンテンツです。駅から徒歩圏内で活躍されている店舗を中心に紹介中! グルメ編や雑貨・家具編、アウトドア編、お酒編、アクティビティ編など箕面で楽しめるコンテンツを幅広く展開しています。

詳しくはこちらから



オリジナルグッズ発売中

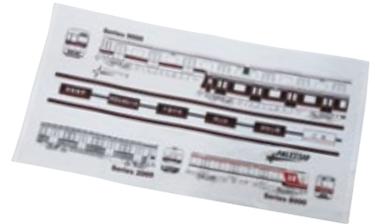
※発売場所はホームページでお知らせします。

新商品

バスタオル

北大阪急行の車両が大集合! 現役の車両である8000形・9000形ステンレス車・ラッピング車や懐かしい車両の2000形もデザインされています。

価格 3,500円



オリジナルグッズ販売自動販売機

オリジナルグッズは主にグッズ販売会や各種イベントで販売しておりますが、一部商品については下記の自動販売機にてお買い求めいただけます。

緑地公園駅

千里中央駅

箕面船場阪大前駅



1番線ホーム
(7号車付近)



ホーム
(6号車付近)



改札外



ぶらりウォーク×北急ウォークのお知らせ

北大阪急行電鉄とOsaka Metroが共同開催しているウォーキングイベントです。おひとり様からご家族での参加までお待ちしております!

詳しくはこちらから!



参加費 無料

雨天決行 (荒天中止)

ぶらりウォーク×北急ウォーク

相互直通運転55周年記念ウォーク 江坂から箕面萱野をぶらりウォーク

日程 2月8日(土) スタート受付時間 9:30~10:30

コース 約11km
(江坂公園※江坂駅下車すぐ→垂水神社→桃山公園→上新田天神社→船場広場→木戸ヶ池緑地→箕面萱野駅)

集合場所 江坂公園(北大阪急行 江坂駅下車より徒歩3分)

\\ 皆さんのお声をお聞かせください! // 読者アンケートご協力をお願い

いつも「KitaiQ」をご愛読いただき、誠にありがとうございます。ご意見やご感想をぜひお寄せいただけますと幸いです。

回答はこちらから



回答受付 ▶ 2025年3月20日(木)まで

※入力いただいた個人情報は厳格に管理し、あらかじめご本人の許可なく、個人が特定できる情報を外部に提供することはありません。 ※お寄せいただいたご意見・ご感想は、今後の企画の参考にさせていただきます。責任を持って管理させていただきます。

ROUTE MAP
路線図

北大阪急行線

地下鉄御堂筋線

M06	M07	M08	M09	M10	M11	M13	M16	M20	M23	M30
箕面萱野 Minoh-kyano	箕面船場阪大前 Minoh-temba handai-mae	千里中央 Sennichu	桃山台 Momoyamada	緑地公園 Ryokuchi-koen	江坂 Esaka	新大阪 Shin-Osaka	梅田 Umeda	なんば Namba	天王寺 Tennoji	なかもず Nakamozu



最新情報はInstagramをチェック!

北急沿線の魅力や楽しいイベント情報を発信中。ぜひフォローしてね!



詳しくはコチラから ▶ 北急 <https://www.kita-kyu.co.jp>

KitaiQ No.18 (2024年12月20日発行)

発行/ 北大阪急行電鉄株式会社 〒561-0872 大阪府豊中市寺内2丁目4番1号
 ☎06-6865-0645(平日9:00~17:00) <https://www.kita-kyu.co.jp>
 編集/ 株式会社StarFACTORY ★次号は3月21日(金)発行予定です。お楽しみに!

※本誌掲載の施設・店舗については、予告なく開館・営業時間、料金、定休日、イベント開催の可否・内容が変更される場合があります。また、イベント等が予告なく中止される場合がありますので、あらかじめご了承ください。 ※本誌掲載の価格には、消費税が含まれています。 ※本誌掲載の内容は、12月20日現在のものです。